

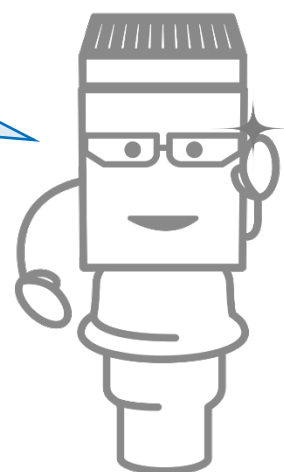
多機能型自動給水栓



設置要領書

(機側設定型・遠隔設定型)

水まわりくんを設置する際に
ぜひご参照ください！



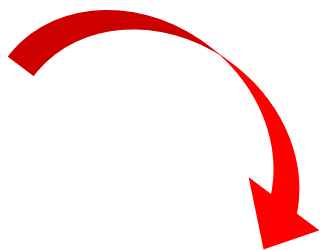
目 次

1. 水まわりくんの設置完了イメージ.....	p.3
2. 水まわりくんの設置方法.....	p.4
3. 上限水位センサーの設置方法.....	p.10
4. アンテナの取付方法（遠隔設定型のみ）	p.12
5. 水まわりくんの使用開始前テスト.....	p.13
（補足）水まわりくんの取り外し方法.....	p.15

1. 水まわりくんの設置完了イメージ



設置前



設置完了！



2. 水まわりくんの設置方法

(1) 同梱部材の確認

①水まわりくん（本体）



②バッテリー



※納期等の関係で、バッテリーが同梱されず別送の場合もあります。

③本体 BOX 用カギ、
QR コード（2 枚）

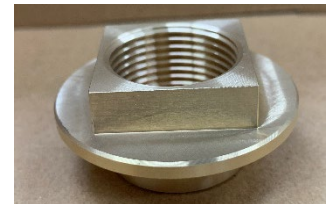


※生産ロットによって、QR コードが既に水まわりくん内に 1 枚貼られている場合があります。

④連結棒



⑤取付用ナット



⑥取付用専用スパナ



⑦無線アンテナ（遠隔設定型のみ）



⑧お手入れ用ブラシ



⑨バッテリー接続ケーブル



※既にバッテリーに取り付けられている場合があります。

(2) エアダスバルブの確認・準備をしましょう。

①設置前のエアダスバルブの状態確認

- ・ 全閉の状態、エアダスバルブから漏水が無いことを確認します。
- ・ 漏水がある場合はゴミ詰まりが疑われます。

エアダスバルブを全開にし、水流を使って噛んでいるゴミを押し流しましょう。

②エアダスバルブのスピンドル調整

スピンドルを2回転下げます。



③エアダスバルブのハンドル・取付用ナットの取り外し

取付専用スパナを使って、ハンドルと取付用ナットを取り外します。



取付専用スパナ
こちら側を使用

※ 取り外したものは全て大切に保管しておいてください。



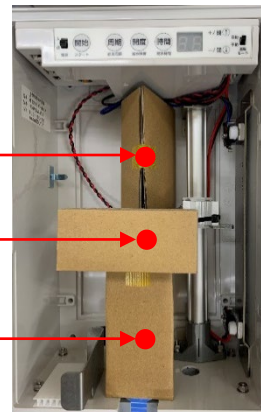
(3) 本体をエアダスバルブへ取り付け

① 水まわりくん内の輸送用緩衝材の取り外し

水まわりくんを箱から取り出し、蓋を開けます。

内部の輸送用緩衝材を取り外します。

輸送用緩衝材



② 上限リミットスイッチをエアダスバルブのサイズに合わせる

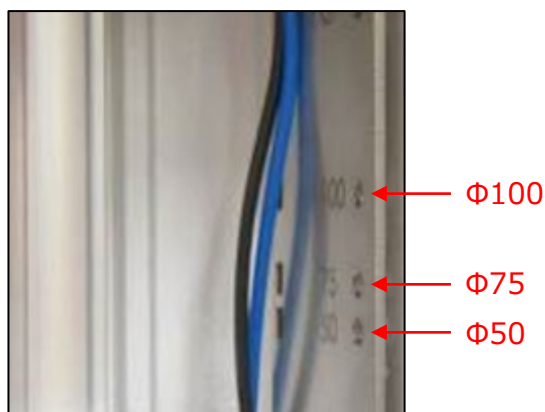
上限リミットスイッチは出荷時にΦ75 のサイズにセットしてありますので、

Φ50/Φ100 のバルブへ設置する場合は、スイッチ位置の変更が必要です。



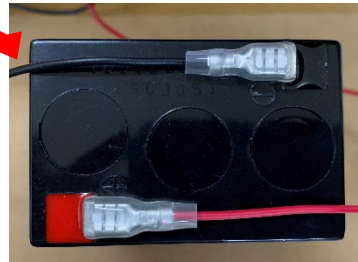
スイッチを固定しているネジを外し、バルブのサイズに合った位置へ変更してください。

スイッチ位置を変更した後はしっかりとネジを締めなおしてください。



③ バッテリーの接続

赤と黒のバッテリー接続ケーブルを、それぞれ**同色**のタブ端子に差し込んでください。



【注意】誤接続をしてしまうと機器内部のヒューズが断になり、本体を分解してのヒューズ交換が必要です！

④ バッテリーのセット

- ・ 水まわりくん内部の左下のスペースにバッテリーを置きます。
- ・ 接続ケーブルを水まわりくん内部の左上、**1 番奥のコネクター**に接続します。



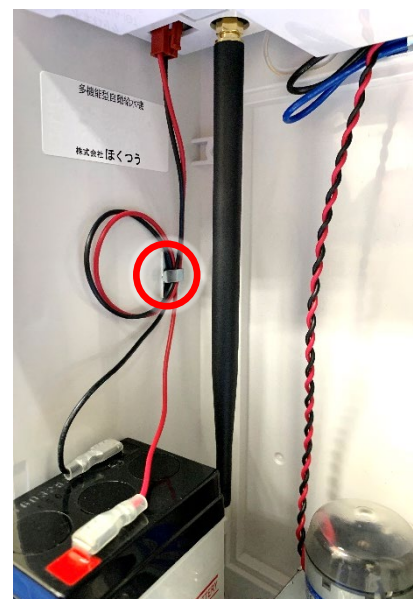
接続



コネクターのツメが
右側に来るように



接続ケーブルはクリップで留めておきましょう



⑤水まわりくんを設置する向きの確認

- ・ 太陽光の方向に関係なく、水まわりくんの蓋が農道側に来るように設置します。
- ・ ただし、水まわりくんの蓋が給水栓柵等にあたる場合は、設置後に本体内部パネルでの操作が行いやすい角度で設置しましょう。



⑥水まわりくんとエアダスバルブの連結

- ・ 水まわりくんの箱から取付用ナットを取り出し、水まわりくん内部の底面の開口部に合わせて仮置きします。そのまま水まわりくんにエアダスバルブの上に載せます。



！注意！ナットは2種類あります

水まわりくん取付用

エアダスバルブ単体使用時



↑特徴：上にも下にも出っ張りがある

取付用ナットの穴に、エアダスバルブのスピンドル（軸）を通す

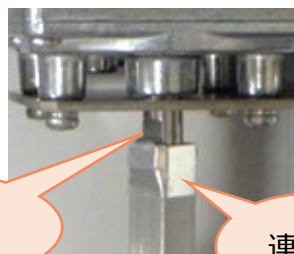
- ・ モーターを持ち上げて、連結棒の板のついた面をモーター軸の平らな面に合わせてしっかりはめ込みます。



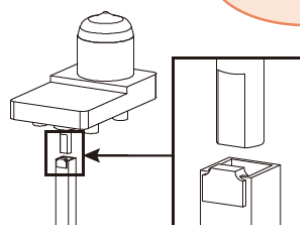
連結棒



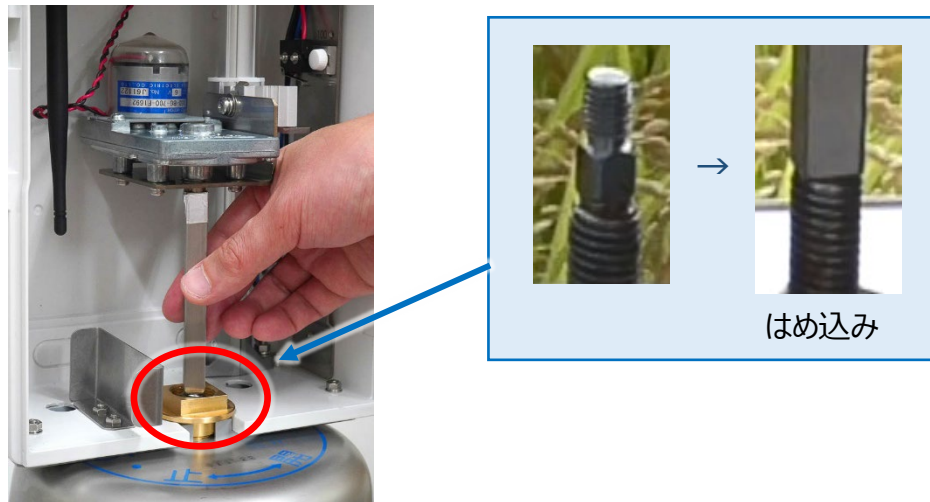
モーター軸



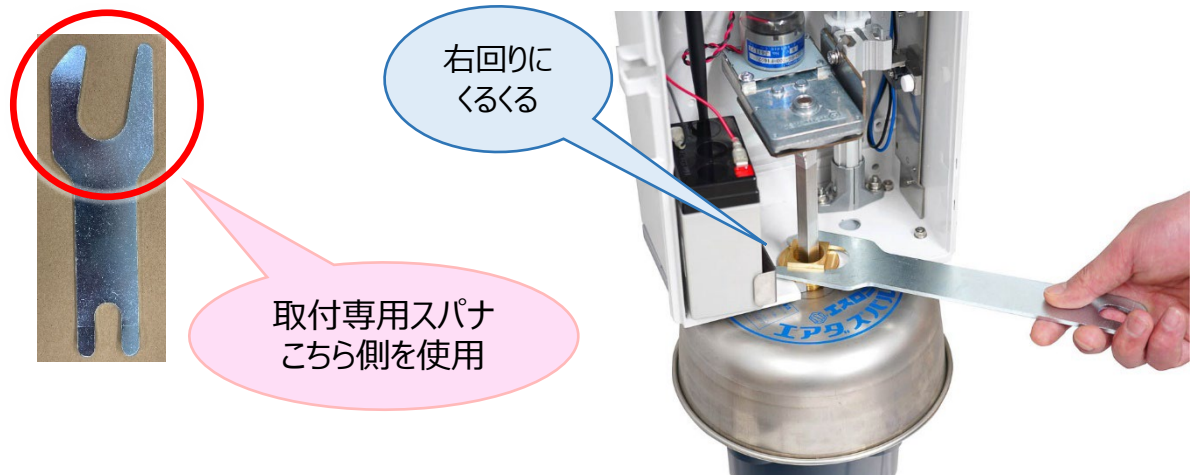
連結棒



- ・ 連結棒をエアダスバルブのスピンドル上部にしっかりはめ込みます。



- ・ 取付用ナットを、取付用専用スパナを使ってしっかり締め付けます。



※取付用ナットの締め付けが弱いと、水まわりくんを作動させた時に本体が回転してしまうことがあります。

(4) 水まわりくんの設置完了です。

続いて、上限水位センサーの設置を行いましょう。



3. 上限水位センサーの設置方法

(1) 部材の確認 (センサーは水まわりくん本体と同梱されています)



(2) 水まわりくんへ接続

①接続の準備

- ・ 水まわりくん背面の左下のゴムカバーに、カッター等を使って十字に切れ目を入れます。
- ・ 切れ目を入れたゴムカバーから、上限水位センサーのケーブルを水まわりくん内部に入れます。



②コネクターに接続

- ・入れ込んだ上限水位センサーのケーブルを、水まわりくん内部左上、手前から2番目のコネクターに接続してください。



(3) 圃場へ設置

圃場の任意の場所に、上限水位センサーを差し込みます。

(給水口から少し離れた、水の波うちが弱めの場所)

その際、上限水位センサーの上限水位位置を合わせます。



(4) 上限水位センサーの設置完了

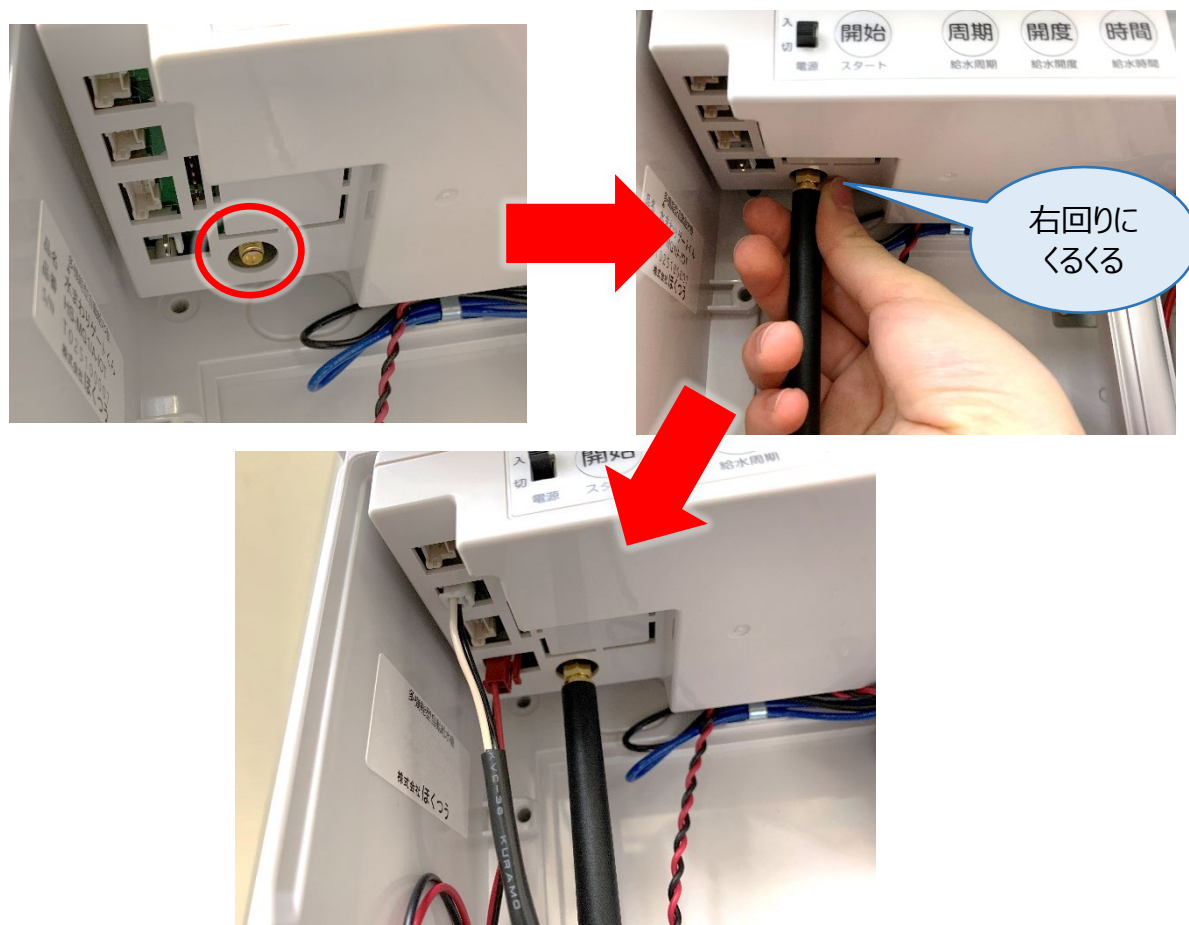
4. アンテナの取付方法（遠隔設定型のみ）

（１）部材の確認(センサーは水まわりくん本体と同梱されています)

（２）アンテナの取り付け

①水まわりくん内部の左上に丸いアンテナ接続部がありますので、
そこにアンテナをねじ込みます。

②ある程度ねじ込んだら、アンテナの根元部分を回して完全に固定します。



※振動等でアンテナ接続部が緩むことがあります。

その際はスパナ等の工具を使ってしっかり締めてください。

（３）アンテナの取付完了

5. 水まわりくんの使用開始前テスト

(1) 電源を入れる

- ① バッテリーが 6V 以上であることを確認し、あらかじめ水まわりくんをバッテリーに接続しておきます。



- ② 水まわりくん操作盤の電源スイッチを「入」にし、運転モードスイッチを「自動」へ切替えます。



(2) 使用開始前テストを行う

- ①水まわりくん操作盤の「開度」ボタンを押したまま、「↑」（＋／開）ボタンを押して、表示を「01」にします。



- ②「開始」ボタンを押します。



- ③専用給水ゲートが自動で開度 1 の位置まで動作し、1 分間停止し、全閉の位置まで戻ることを確認します。

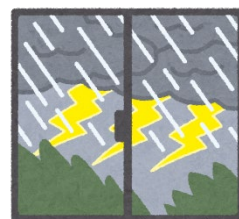
(3) 使用開始前テストの完了





(補足) エアダスバルブから 水まわりくんを取り外す時は…

冬場等長期にわたり使用されない場合や悪天候が予想される際は、破損する恐れがあるため、水まわりくんの取り外しを推奨しております。



① **バッテリーの取り外し**：電源を切り、バッテリーを水まわりくんから取り外します。

② **取付用ナットの取り外し**：取付用専用スパナを使って、取付用ナットを取り外します。

③ 水まわりくんの取り外し

- ・ 水まわりくんを持ち上げて、エアダスバルブから取り外します。
- ・ 上限水位センサーも一緒に田面から取り外しましょう。

④ 保管方法

- ・ 水まわりくんは、バッテリーを外して倉庫等で保管します。
- ・ 上限水位センサーも一緒に保管しましょう。

★倉庫等、屋内で保管するときの注意点は以下2点です。

① **温度変化が激しくない**ところで保管する

② **バッテリーのコネクターを外しておく**



拡大

